

ABSORBICA®-Y TIE-BACK MGO INT

Energy absorber with integrated double lanyard, intermediate tie-back rings and MGO connectors.
Absorbeur d'énergie avec longe double intégrée, anneaux intermédiaires de renvoi et connecteurs MGO.

Traceability and markings Traçabilité et marquage

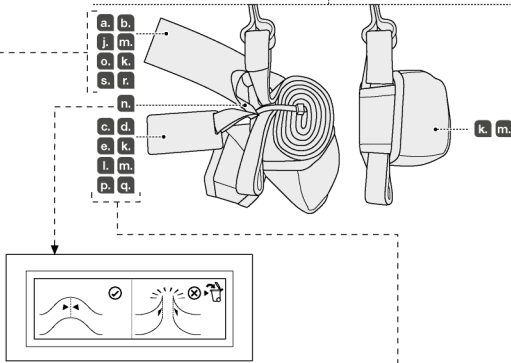
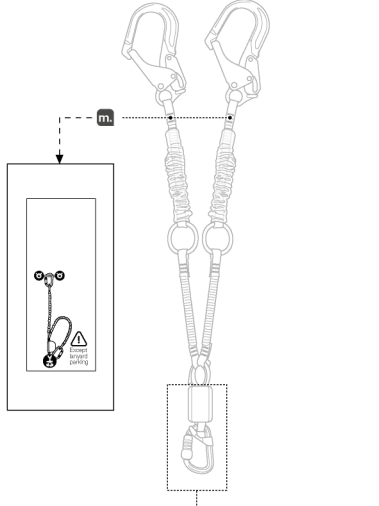
a. **b.** 0082

APAVE Exploitation France SAS
6 Rue du Général Audran
92412 Courbevoie cedex - France
N°0082

c. Individual number / Numéro individuel
YY M 0000000 000

f.
g.
h.
i.

o. Energy absorbing lanyards in accordance with ANSI/ASSP Z359.13-2013 and CSA Z259.11-17
Longes avec absorbeur d'énergie conformes à l'ANSI/ASSP Z359.13-2013 et CSA Z259.11-17



ANSI / ASSP Z359.13

ABSORBICA

Warning: User Capacity Range 130-310 lbs.
12ft. 1350lbs.
Maximum Free Fall Average Arresting Force
Maximum Deployment Distance 60"
Forces may increase when cold and/or wet
Read Instructions Before Use

EN 355 : 2002

ABSORBICA

CE 0082

Weight range including tools / Gamme de poids incluant les outils: 60 - 140 kg
Maximum deployment / Déploiement maximum: 1,61 m
Maximum free-fall / Distance maximum de chute libre: 3,66 m

PPE-FR 11.074_V3

CSA Z259.11

ABSORBICA

Read Instructions Before Use / Lire les instructions avant utilisation

Maximum Free-Fall Distance / Maximum de chute libre: **3.6 m 12 ft**
Weight Range Including Tools / Gamme de poids incluant les outils: **75-140 Kg 165-310 lbs**
Maximum Deployment / Déploiement maximum: **1.5 m (5 ft)**
Maximum Deployment Factor / Facteur de déploiement maximum: **D₁₄₀ = 0.4**
See User Instructions / Voir les instructions aux utilisateurs

PETZL

ABSORBICA XXXXX
LOXXAAAO
XXXXXXXXXXXX
CSA Z259.11 class X,X

LONGUEUR MAX / MAX LENGTH : EN : XXXm (XXX) ANSI / CSA : XXXm (000)

PETZL FR-25920 Crolles Clear 105A **PETZL.COM**

- Avoid contact with sharp edges and abrasive surfaces
- Make only compatible connections
- Évitez les frottements sur des arêtes tranchantes ou des matériaux abrasifs
- Respectez les connexions compatibles

Principal materials / Matériaux principaux : polyesters, nylon, PETMD

ABSORBICA-150 FLEX
ABSORBICA-Y 150 FLEX

墜落制止用具の規格適合
墜落制止用具:
第二種ショックアブソーバ

ランヤードの長さ	落下距離 (A)
≤ 1 m	3.9 m
1 m < x ≤ 1.83 m	6.26 m
1.83 m < x ≤ 2 m	6.6 m
最大自由落下距離 (B)	4 m

使用質量 (作業員) 60 - 140 kg

GB/T 24538-2009: II型

止坠器 缓冲器 II型

工作质量 (含工具)	60 - 140 kg
安全绳长度	≤ 1 m
最大自由落体 (A)	3.9 m
	6.26 m
	6.6 m
最大自由落体 (B)	4 m

WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:

- Read and understand all instructions for Use.
- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.

FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.

LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.

PETZL.COM

Latest version / Dernière version | Other languages / Autres langues | Technical tips / Conseils techniques | PPE checking / Fiche de contrôle EPI

Warning symbols / Panneaux d'alertes

PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM
ISO 9001© 2023 Petzl Distribution
Tel: +33 (0)4 76 92 09 00

Sustaining our Community
Au service de la Communauté
FONDATION-PETZL.ORG

1. Field of application (text part)
Champ d'application (partie texte)

Standards
Normes

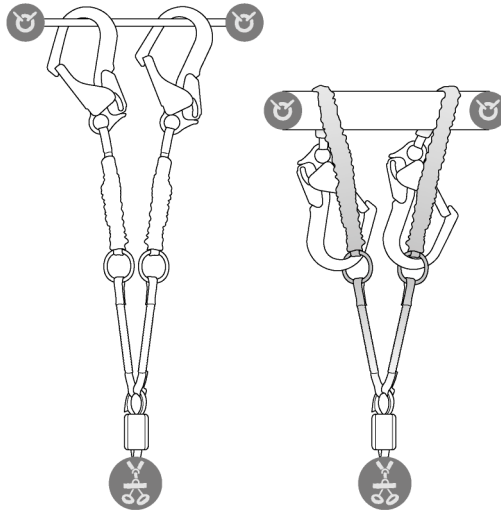
EN 355: 2002
PPE-R/11.074_V3
墜落制止用器具の規格
GB/T 24538-2009: II 型
ANSI/ASSP Z359.13-2013 12ft

User weight range including the user's tools and clothing
Gamme de poids utilisateur incluant les outils et les habits de l'utilisateur

60 - 140 kg
(130 - 310 lbs)

CSA Z259.11-17

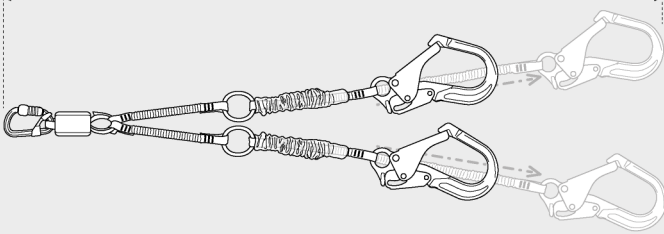
75 - 140 kg
(165 - 310 lbs)



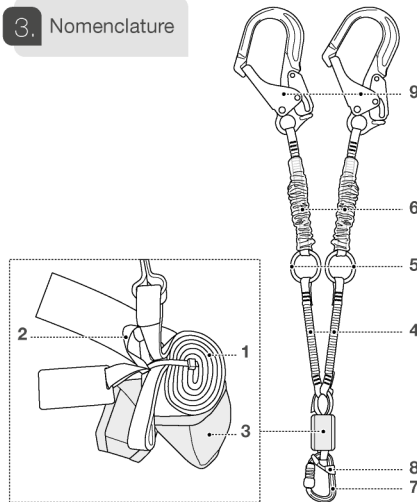
2. Length
Longueur

ABSORBICA-Y TIE-BACK MGO INT

L = 1,83 m (6 ft)

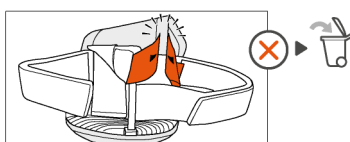
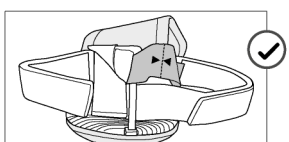
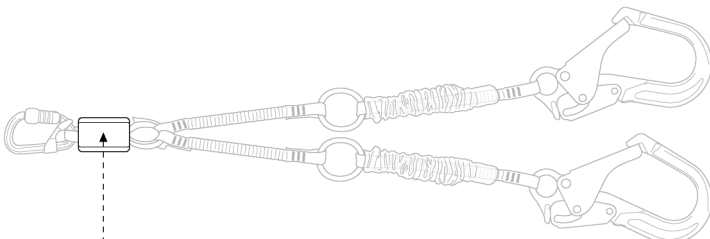
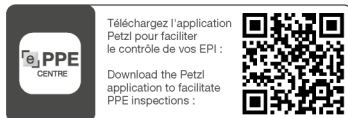


3. Nomenclature



4. Inspection, points to verify
Contrôle, points à vérifier

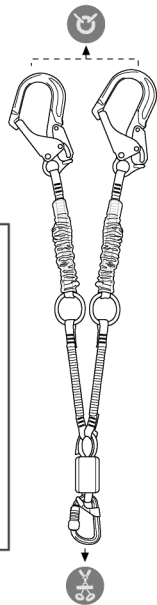
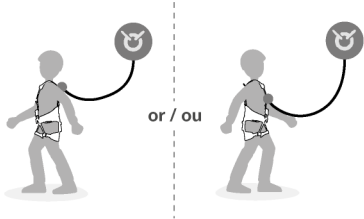
PPE checking
Vérification EPI
PETZL.COM



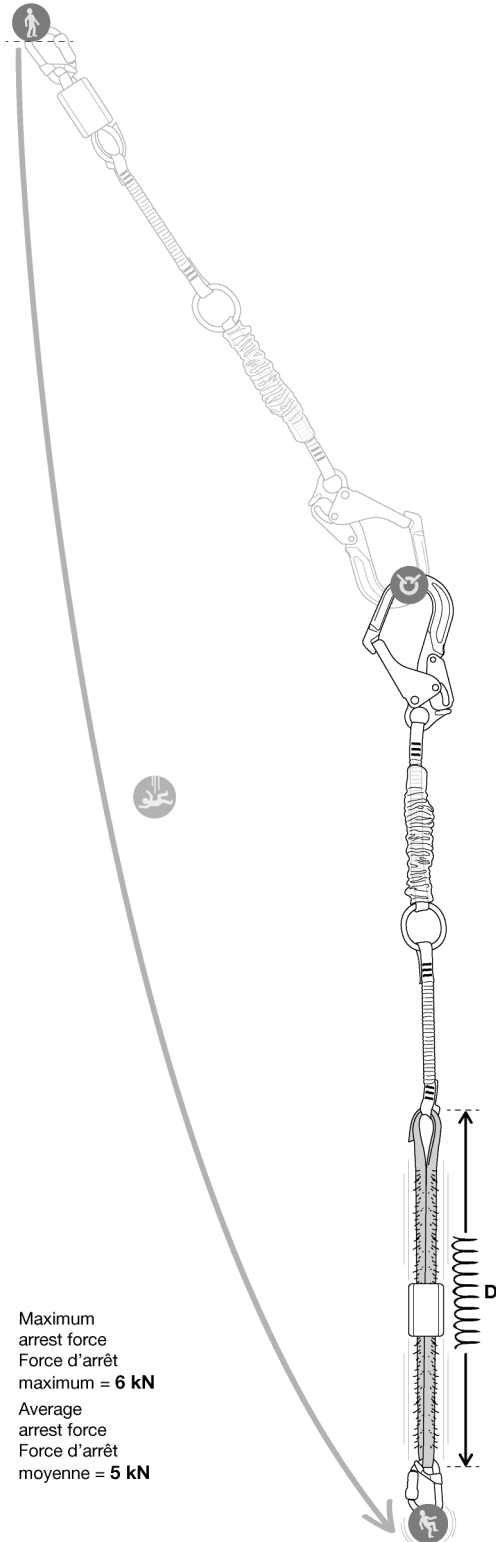
5. Compatibility (text part)
Compatibilité (partie texte)

6. Preparation
Préparation

Attachment to the harness
Connexion au harnais

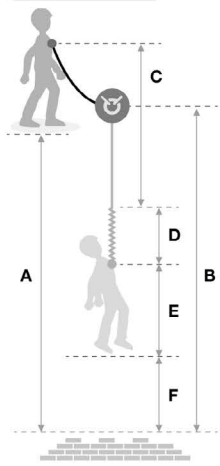


7. Working principle
Principe de fonctionnement



Maximum
arrest force
Force d'arrêt
maximum = 6 kN
Average
arrest force
Force d'arrêt
moyenne = 5 kN

8. Performance



Fall Factor 2
Facteur de chute 2

≤ 100 kg
(220 lbs)

100 kg (220 lbs) ≤ 140 kg
(310 lbs)

ABSORBICA-Y TIE-BACK MGO INT



A	5,63 m (18,47 ft)	6,19 m (20,31 ft)
B	5,30 m (17,39 ft)	5,86 m (19,23 ft)
C	3,66 m (12 ft)	3,66 m (12 ft)
D	0,97 m (3,18 ft)	1,53 m (5,02 ft)

A = Clearance
Tirant d'air

B = Minimum anchor height
Hauteur mini de l'ancrage

C = Maximum free-fall distance
Hauteur maximum de chute libre

D = Deployment of the energy absorber
Déploiement de l'absorbeur d'énergie

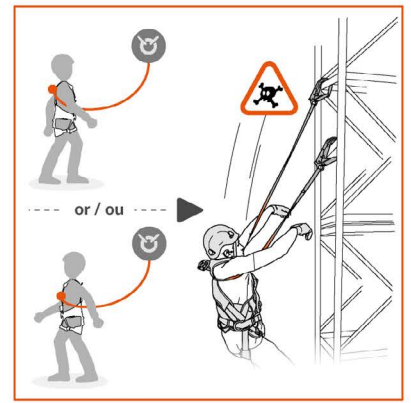
E = Average user height
Taille moyenne de l'utilisateur
(1,5 m / 4,9 ft)

F = Safety margin
Marge de sûreté
(1 m / 3,28 ft)

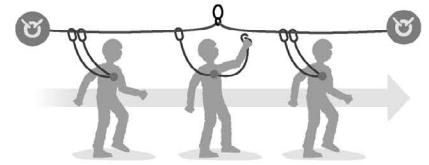
For more information
Pour plus d'informations



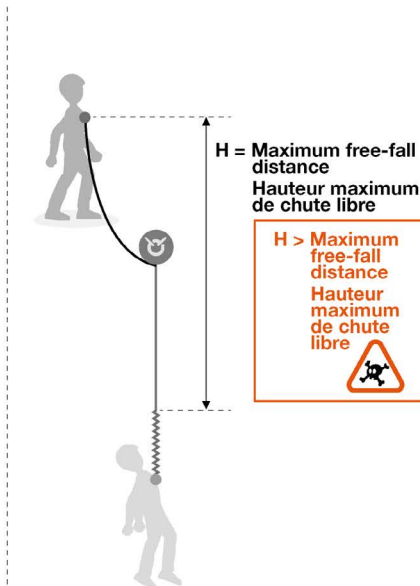
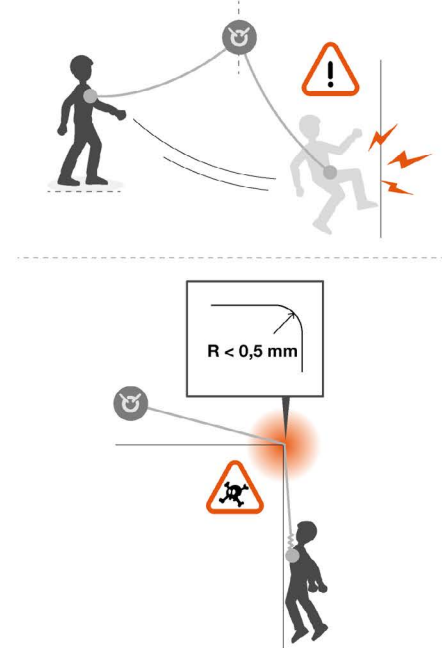
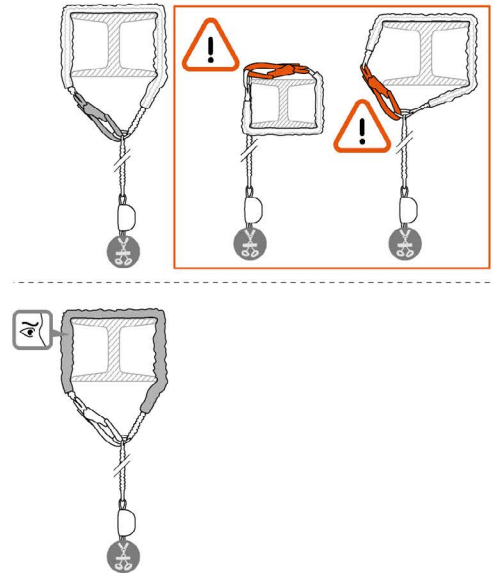
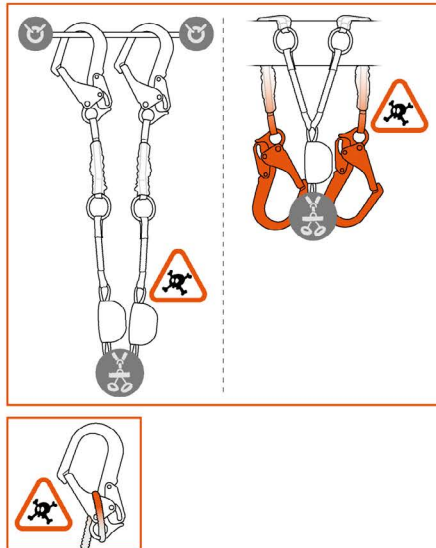
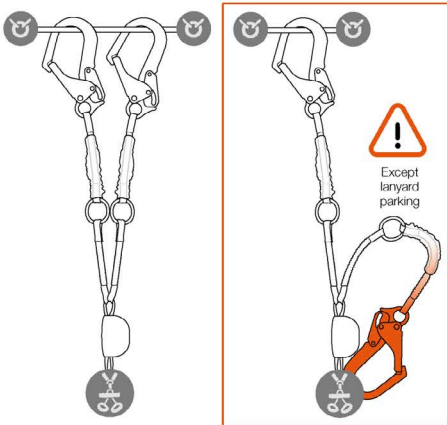
Technical tips
Conseils techniques
PETZL.COM



Travel along a horizontal traverse line and passing an intermediate anchor with ABSORBICA-Y
Déplacement sur main courante horizontale et passage d'un fractionnement avec ABSORBICA-Y



9. Precautions for use Précautions d'utilisation



10. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie

Serial n° / N° de serie
 + **10** years / ans

B. Markings
Marquage



C. Acceptable T°
T° tolérées

+ 50°C / + 122°F
 - 30°C / - 22 °F

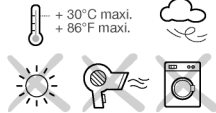
D. Precautions for use / Précautions d'usage



E. Cleaning - Disinfection / Nettoyage - Désinfection



F. Drying / Séchage



G. Storage - Transport
Stockage - transport



I. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



J. FAQ - Contact
Questions - Contact



本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、いくつかの例のみを掲載しています。

製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。

警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は(株)アルテリア(TEL 04-2968-3733)にご相談ください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人用保護具 (PPE) です。

アームの間に「タイバックリング」をもつエネルギーアブソーバーおよびコネクタール MGO 付ダブルランヤードです。工具および衣服を含むユーザーの体重範囲: 図を参照してください。本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告

この製品を使用する活動には危険が伴います。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知して責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられるのみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.長さ

$L = \text{製品の長さ(ランヤード + アブソーバー + コネクタール)} = \text{許容最大長}$
伸縮性のあるランヤードの長さは、アーム部分の伸長を考慮しています。

3.各部の名称

- (1) エネルギーアブソーバー、(2) フォールインジケータ、(3) ポーチ、(4) 伸縮性ウェビングランヤード、(5) アタッチメントリング、(6) 保護カバー、(7) ハーネス取付用コネクタール、(8) CAPTIV、(9) ランヤード先端用コネクタール

主な素材: ポリエステル、ナイロン、高弾性ポリエチレン (HMPE)

4.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。

ベツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。

警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人用保護具 (PPE) を点検する必要があります。

Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人用保護具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前と署名。

毎回、使用前に

ランヤード、ポーチ、アタッチメントループ、アタッチメントリング、保護カバーおよびランヤード末端の状態を確認してください。使用による磨耗や損傷 (切れ目や毛羽立ち、化学製品との接触による損傷、熱による損傷、磨耗等) がないことを確認してください。

重要な縫製部分の状態を確認してください。縫製糸にゆるみや磨耗、切れ目がないことを確認してください。CAPTIV の状態、コネクタールが適切に取り付けられていることを確認してください。

エネルギーアブソーバーに問題がないことを確認してください (フォールインジケータが作動していないこと)。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

5.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。

ABSORBICA と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合してなければなりません (例: ヨーロッパにおけるハーネスの規格 EN 361 等)。

6.準備

ハーネスへの連結:

ABSORBICA をハーネスのフォールアレスタアタッチメントポイントに連結してください。

7.機能の原理

墜落を止める際、アブソーバーが伸びることにより衝撃をやわらげます。

衝撃荷重の平均値: CSA Z259.11 規格に従った試験に基づく。

8.性能

クリアランスとは、墜落時に障害物と接触することを防ぐため、ユーザーの下に最低限確保されるべき空間のことを言います。

ユーザーの体重が指定値の範囲内にある場合は、高い方の値を参照して ABSORBICA の性能を確認してください。

- A = クリアランス
B = 最低限必要なアンカーの高さ
C = 最大自由落下距離
D = エネルギーアブソーバーの伸長
E = ユーザーの平均身長 (1.5 m/4.9 ft)
F = 安全マージン (1 m/3.28 ft)

9.使用上の注意

警告: ランヤードの先端をハーネスにクリップすると、墜落時にエネルギーアブソーバーの伸長が制限されます (ハーネスによっては、ランヤードの先端をクリップするための専用のラックが付いている場合もあります)。

アンカーの選択:

支点によっては墜落の距離が長くなるため、注意してください (垂直もしくは斜めの支点、繊維製の支点等)。可能な限りユーザーの体よりも高い位置に支点をとり、ランヤードのたるみおよび墜落距離を抑えてください。

10.補足情報

本製品は個人用保護具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。

高弾性ポリエチレンの融点 (140°C) は、ナイロンやポリエステルと比較して低いです。高弾性ポリエチレンは摩擦係数が低いです。

- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。

- システム用のアンカーは、できる限りユーザーの体より上にとるようにし、また、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ヨーロッパにおける規格 EN 795、12 kN 以上の強度)。

- フォールアレスタシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないように、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります。

- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。

- フォールアレスタシステムで身体をサポートに使用できるのは、フォールアレスタハーネスのみです。

- ランヤードをフォールアレスタシステムで使用する場合は、エネルギーアブソーバーが必要です。

- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります。

- 警告: 製品がざらざらした表面や尖った箇所ですくれないように注意するが、適切な対策を講じてください。

- ランヤードのアームに結び目をつくると強度が低下します。

- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります。

- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください。

- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていないなければなりません。

- 取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください。

- 製品に記載されたマーキングが読めなくならないように注意してください。

- これらの取扱説明書には、フォールアレスタシステムの設計に必要な情報が記載されています。

エッジへの墜落:

エネルギーアブソーバー付ランヤードは、PPE-R/11.074_V3 に基づき、バリがないスチール製エッジ (半径 0.5mm) において落下試験されています。金属製構造物、木製の梁、丸い欄干等、類似のエッジに対して使用できません。

半径 0.5mm 未満の鋭いエッジおよびバリのあるエッジへの墜落の危険がある場合:

- 予防策を講じることでエッジへの墜落の危険を回避、または

- エッジにプロテクターを取り付けてください。

警告: 墜落の際、作業場所の下にある障害物や振り子によって側面にある障害物に衝突することにより、怪我をするリスクがあります。

エッジへの墜落の危険がある場合は、そのためのレスキュー対策を講じる必要があります。

足場上での作業:

- エッジを介して墜落する危険のある足場上での作業では、アンカーの位置から地面に 6.1 m/20 ft 以上のクリアランスを確保する必要があります (PPE-R/11.074_V3 に基づく試験結果)。

- 墜落時に振り子のリスクを軽減するため、アンカーまでの水平移動距離を 1.5 m/4.9 ft 以内に抑えてください。ユーザーがこの限度を超える必要のある特別な場合には、1 つの支点ではなく、EN 795 type C (ロープ) または D (レール) に適合したライフラインを使用してください。

ランヤードを、EN 795 type C に適合した水平ライフラインにおいて使用する場合、ライフラインに生じるたるみを考慮してクリアランスを算出してください。アンカー用具の取扱説明書を参照してください。

- エッジに墜落した際に、ランヤードのエッジによる屈曲が 90°を下回らないよう、支点はエッジよりも高い位置にとってください。

廃棄基準:

警告: 極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:

- 耐用年数を経過した
 - 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった
 - 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある
 - 完全な使用履歴が分からない (例: 判読できない製品のマーキング)
 - 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された
- このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数: 10年 - B.マーキング - C.使用温度 - D.使用上の注意 - E.クリーニング/消毒 - F.乾燥 - G.保管/持ち運び - H.メンテナンス - I.改造/修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - J.問い合わせ

3年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

警告のマーク

1. 重傷または死につながるおそれがあります。2. 事故や怪我につながる危険性があります。3. 製品の機能や性能に関する重要な情報です。4. してはいけない内容です。

トレーサビリティとマーキング

a. 個人用保護具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b. この個人用保護具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c. トレーサビリティ: データマトリクスコード - d. 最大長 (ランヤード、アブソーバー、コネクタールを組み合わせた全長) - e. 個別番号 - f. 製造年 - g. 製造月 - h. ロット番号 - i. 個体識別番号 - j. 規格 - k. 取扱説明書をよく読んでください - l. モデル名 - m. 注意 - n. フォールインジケータ - o. ANSI/CSA 認証機関 - p. 製造日 (月/年) - q. 製造者住所 - r. ランヤードのタイプ - s. 水平方向での使用

这份说明书将向您解释如何正确使用您的装备。这里只描述部分使用方法和技巧。

警示标志将告知您使用该装备时的某些潜在危险，但不可能全部描述。请登录Petzl.com查阅更新和附加信息。

您有责任阅读每一条警示且正确使用您的装备。任何错误的使用都将造成额外危险。若有任何疑问或对理解该文件有困难，请联系Petzl。

1.应用范围

用于高空坠落保护的个人防护设备（PPE）。配有双挽索、中间反扣连接环和MGO锁扣的势能吸收器。使用者重量范围，包括使用者的工具和衣物：见图示。使用该产品时，不可超出其负荷限制，也不可用于设计之外的用途。

责任

警告

凡涉及使用此装备的活动都具有一定危险性。

您应对个人的行动、决定和安全负责。

在使用此装备前，您必须：

- 阅读并理解全部使用指南；
- 针对该设备的使用，进行特定训练；
- 熟悉您的装备，了解其性能及使用限制；
- 理解并接受所涉及的风险。

一旦忽视上述任何一条警告，将有可能造成严重伤害甚至死亡。

该产品只能由有能力且负责任的人使用，或在有能力且负责任的人的直接目视监督下使用。

您应对个人的行动、决定和安全负责并承担后果。如果您无法承担相关责任或无法完全理解本使用说明，则请勿使用该装备。

2.长度

L = 产品长度（挽索+吸收器+锁扣）=最大允许的长度。

弹性挽索的长度是弹性臂延展后的总长度。

3.部件名称

(1) 势能吸收器, (2) 坠落指示器, (3) 储存袋, (4) 弹性扁带挽索, (5) 中间连接环, (6) 保护套, (7) 预安装的安全带锁扣,

(8) CAPTIV, (9) 预安装的挽索末端锁扣。

主要材料：聚酯、尼龙、高模量聚乙烯（HMPE）。

4.检测、检查要点

您的安全和您装备的状态密切相关。

Petzl建议至少每12个月请有资质的人员进行一次全面检测（根据每个国家现行法规以及具体使用情况）。

警告：高频率的使用会需要您更加频繁地检查您的PPE。

请根据Petzl.com网站上描述的操作方式进行检查。在您的PPE检查表格中记录：类型、型号、生产商信息、序列号或独立编码，生产、购买、第一次使用和之后每次定期检查的日期，问题、评论、检查者姓名和签名。

每次使用前

检查挽索、储存袋、连接环、中间连接环、保护套以及挽索终端的状况。检查因使用造成的磨损和损坏（切割、起毛、化学产品痕迹、烧灼、磨损等）。

检查安全缝线的状况，查找是否有脱线、磨损或断线。

检查CAPTIV是否到位及其状况，以及锁扣是否正确连接。

检查确定势能吸收器完整（坠落指示器未破裂）。

每次使用时

经常检查产品状况及其与系统内其他设备的连接状况，是至关重要的。确保系统内所有设备均互相正确连接。

5.兼容性

在您使用时，验证该产品与系统其他组件的兼容性（兼容性 = 良好的功能互动）。

与ABSORBICA配合使用的设备必须符合您所在国家的现行标准（如EN 361标准安全带）。

6.准备

与安全带的连接：

将ABSORBICA连接到安全带的止坠挂点上。

7.工作原理

止坠时，势能吸收器打开以减弱冲击。

平均止坠冲击力：测试根据CSA Z259.11标准得出。

8.性能

净空距离是发生坠落时使用者下方有足以防止他撞到障碍物所需的最小距离。

如果使用者的重量在所给出的数值之间，请使用更高的数值来作为ABSORBICA的性能。

- A = 净空距离
- B = 锚点最小高度
- C = 最大自由坠落距离
- D = 势能吸收器的打开长度
- E = 使用者平均高度 (1.5 m/4.9 ft)
- F = 安全余量 (1 m/3.28 ft)

9.使用注意

警告：将其中一个挽索末端连接于安全带上会阻碍坠落时势能吸收器的打开（除非连接于某些特定安全带上的挽索专用存放点）。

锚点的选择：

注意锚点可能增加坠落高度（垂直锚点或有角度的锚点，活动的织物锚点等）。

如果可能，选择高于使用者的锚点来降低挽索的松弛和坠落高度。

10.附加信息

该产品符合欧盟2016/425个人保护设备法规。请登录Petzl.com查看符合欧盟标准声明。

高模量聚乙烯的熔点（140摄氏度）低于尼龙和聚酯。高模量聚乙烯具有低摩擦系数的特性。

- 您必须提前制定必要的救援方案，以便遇到困难时可以迅速实施。

- 系统的锚点最好置于使用者之上，而且应符合您所在国家的现行标准（如EN 795标准，最小强度为12 kN）。

- 在止坠系统中，每次使用前都必须检查使用者下方是否留有足够的净空距离，从而避免在坠落时与地面或障碍物发生碰撞。

- 确保锚点正确放置，从而降低坠落的风险并缩短坠落距离。

- 防坠落安全带是止坠系统中唯一可用来支撑身体的装备。

- 一条没有配备势能吸收器的挽索不可作为止坠系统的一部份使用。

- 当多个装备组合在一起使用时，一件装备的安全功能可能会影响另一件装备的安全功能，从而导致突发危险情况的出现。

- 警告：防止您的产品与粗糙面或锋利边缘发生摩擦，或采取恰当的预防措施。

- 在挽索臂上打绳结会降低其强度。

- 用户的身体条件必须适合高空作业。警告：无意识地悬挂于安全带上，可能导致严重的生理伤害甚至死亡。

- 任何装备在与此装备一同使用时，必须严格遵守其使用说明。

- 使用说明必须以产品使用国家的语言提供给用户。

- 请将从设备上取下的使用说明放到一个永久文件夹中，已备查阅。

- 确保产品上的标识清晰可见。

- 这些使用说明提供了设计止坠系统的必要信息。

在边缘坠落：

配有挽索的势能吸收器已通过水平使用时在一个边角半径为0.5 mm、没有毛刺（根据PPE-R/11.074_V3要求）的钢制边缘上的坠落测试。您可以在类似的边缘环境中使用它（比如结构钢、木横梁、圆弧状护墙等）。

如果有坠落于锋利边缘的风险（半径小于0.5 mm）以及/或者带毛刺的边缘：

- 采取预防措施以排除所有坠落于边缘上的风险，或者；

- 在边缘上安装保护设施。

警告：发生坠落时，可能与工作区域下方的障碍物碰撞或受伤，也可能因摆动而撞击到侧面。

有边缘坠落的风险时，需要采取专门的救援措施。

平台作业：

- 如果平台作业有在边缘坠落的风险时，锚点距地面的最小距离为6.1 m/20 ft（PPE-R/11.074_V3相关规定的测试结果）。

- 在距锚点1.5 m/4.9 ft的水平范围内移动，以减少坠落时的摆动风险。在需要超出该范围的特殊情况下，不要使用单独的一个锚点，代替使用一条符合EN 795的C类（绳索）或D类（轨道）的生命线。如果挽索和一个采用柔软的水平锚点线的EN 795 C类锚点装置一起使用，那么最小净空距离在计算时必须将锚点的延展下沉都考虑在内。参见锚点装置使用说明。

- 当在边缘发生坠落时，为了防止挽索的角度改变小于90度，锚点应该选择在边缘的上方。

淘汰您的装备：

警告：一次意外事故可能导致产品在首次使用后即被淘汰（这取决于使用方式及强度、使用环境：严酷的环境、海洋环境、尖锐边缘、极限温度、化工产品等）。

何时需要淘汰您的装备：

- 已超过产品的寿命；

- 经历过严重冲击或负荷；

- 无法通过产品检测。您对其安全性产生怀疑；

- 您不清楚产品的全部使用历史

（例如，产品标识无法辨识）；

- 因为法律、标准、技术或与其它装备不兼容等问题而不得不淘汰。

销毁这些产品以防将来误用。

图标：

A.寿命：10年 - B.标识 - C.使用温度范围 - D.使用注意 - E.清洁/消毒 - F.干燥 - G.存放/运输 - H.维护 - I.改装/修理（不能在Petzl以外的地方修理，除了更换零件） - J.问题/联络

3年质保

针对材料或生产上的缺陷。例外：正常的磨损、氧化、自行改装或改良、不正确存放、欠佳的保养、使用疏忽或用于非该产品设计之用途。

警告标志

1.表示有即刻产生严重伤害或死亡风险的情况。2.表示有潜在的意外或伤害风险。3.表示产品在功能或性能方面的重要信息。4.表示装备的不兼容性。

可追溯性及标识

a.符合PPE监管要求。进行EU型式测试的认证机构 - b.对此PPE进行生产控制的认证机构代码 - c.追踪：二维码 - d.最大长度（挽索/吸收器/锁扣的总长） - e.独立编码 - f.生产年份 - g.生产月份 - h.批号 - i.独立身份识别号 - j.标准 - k.仔细阅读说明书 - l.型号识别 - m.注意事项 - n.坠落指示器 - o.ANSI/CSA认证机构 - p.生产日期（月份/年份） - q.生产商地址 - r.挽索类型 - s.水平使用

본 설명서는 장비를 정확하게 사용하는 방법을 설명한다. 오로지 특정 기술 및 사용법만 소개된다. 경고 기호는 사용자의 장비 사용과 관련된 몇 가지 잠재적인 위험에 대한 정보를 전달하나 모든 것을 설명하는 것은 불가능하다. 최신 정보 및 추가 정보는 Petzl.com을 확인한다. 각각의 경고 내용 확인 및 정확한 장비 사용은 사용자에게 책임이 있다. 장비의 오용은 추가적인 위험을 야기할 수 있다. 본 설명서를 이해하는데 어려운 점이나 의문점이 있으면 (주) 안나푸르나로 연락한다.

1. 적용 분야

높은 곳으로부터 추락 보호의 용도로 사용되는 개인 보호 장비 (PPE). 이중 램프, 중간 타이-백 링 및 MGO 커넥터가 통합된 충격 흡수제. 사용자의 도구 및 착용 의류를 포함한 사용자 무게 범위: 그림 참조. 본 제품은 자체 강도 이상으로 힘을 가해서는 절대 안되며, 제작 용도 이외의 다른 목적으로 사용되어서는 안된다.

책임

경고
이 장비의 사용과 관련된 활동에는 위험성이 내재되어 있다. 자신의 행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

- 이 장비를 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항:
- 사용에 관한 모든 설명서를 읽고 이해하기.
 - 장비의 적절한 사용을 위한 구체적인 훈련 받기.
 - 장비의 사용법과 가용 범위를 숙지하기.
 - 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

이러한 경고를 유념하지 않으면 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다.

본 장비는 반드시 전문가와 관련 담당자만 사용하거나 이들의 직접적인 통제하에 설치되어야 한다. 행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 이에 따른 결과도 사용자의 책임이다. 책임질 수 없거나 또는 책임질 수 있는 위치에 있지 않은 경우, 또는 사용 설명서를 완전히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용해서는 안 된다.

2. 길이

L = 제품 길이 (램프 + 흡수제 + 커넥터) = 최대 허용 길이. 신축성 램프의 길이는 신축성 길이 늘어나는 것을 고려하였다.

3. 부분 명칭

- (1) 충격 흡수제, (2) 추락 표시기, (3) 파우치, (4) 신축성 있는 웨빙 램프, (5) 중간 연결 링, (6) 보호 덮개, (7) 미리 설치된 하네스 커넥터, (8) CAPTIV, (9) 미리 설치된 램프-드글 커넥터.
- 주요 소재: 폴리에스터, 나일론, 고탄성 폴리에틸렌 (HMPE).

4. 검사 및 확인사항

사용자의 안전은 장비의 온전한 상태에 달려있다. Petzl은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다 (사용 국가의 현재 규정과 사용자의 사용 환경에 따를 것).

경고: 사용 강도에 따라 사용자의 PPE 장비를 더 자주 검사할 수도 있다.

Petzl.com에 설명된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조업체 연락처 정보, 일련 번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 추후 정기 검사, 문제점, 코멘트, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과를 기록한다.

매번 사용 전

램프, 파우치, 부착 고리, 중간 연결 링, 보호 덮개 및 램프 드글 상태를 확인한다. 사용으로 인한 마모 및 손상된 부분이 있는지 확인한다 (절단, 보풀, 화학물 손상, 그늘짐, 코멘트, 안전 박음질 상태가 절단되거나 헐겁거나 손상된 부분이 있는지 확인한다).

CAPTIV의 존재 여부와 상태를 확인하고, 커넥터가 올바르게 설치되었는지 확인한다.

충격 흡수제가 온전한 상태인지 확인한다 (추락 표시기가 파손되지 않아야 함).

제품 사용 도중

제품의 상태와 시스템의 다른 장비에 대한 연결 부분을 정기적으로 검사하는 것이 중요하다. 장비에 연결된 모든 제품들이 각각 정확한 위치에 있는지 확인한다.

5. 호환성

본 제품 사용 시 다른 장비의 부품 시스템과 호환되는지 확인한다 (호환이 된다 = 기능적으로 상호 작용이 잘 된다). ABSORBICA와 함께 사용되는 장비는 사용 국가의 현재 기준에 반드시 부합되어야 한다 (예. EN 361 하네스).

6. 준비

하네스에 연결:
ABSORBICA를 하네스의 추락-제동 부착 지점에 연결한다.

7. 작동 원리

추락 제동 시, 충격 흡수제가 전개되면서 충격을 완화한다. 평균 제동력: CSA Z259.11 표준에 따라 테스트를 수행하였다.

8. 성능

이격 거리는 추락 시 사용자가 장애물에 부딪히는 것을 방지하기 위해 필요한 사용자 아래의 최소 여유 공간이다. 만약 사용자의 무게가 제공된 값 사이에 있으면, 더 높은 값을 참조하여 ABSORBICA의 성능을 결정한다.

- A = 이격 거리
- B = 최소 앵커 높이
- C = 최대 자유 낙하 거리
- D = 에너지 흡수제 전개
- E = 평균 사용자 키 (1.5 m/4.9 ft)
- F = 안전 마진 (1 m/3.28 ft)

9. 사용 시 주의사항

경고: 램프 드글을 하네스에 부착하면 추락 시 충격 흡수제의 전개가 제한된다 (특정 하네스에서 사용 가능한 특정 램프 드글 지점에 부착된 경우 제외).

앵커 선택:

추락 거리를 증가시킬 수 있는 앵커에 주의한다 (수직 또는 비스듬한 앵커, 유연한 섬유 타입의 앵커...). 가능하면 사용자 위에 있는 앵커 포인트를 선택하는 것이, 램프가 느슨해지는 것과 추락 길이를 줄이는데 도움이 된다.

10. 추가 정보

본 제품은 개인 보호 장비에 관한 규정 (EU) 2016/425의 필수 요건에 부합한다. EU 적합성 선언서는 Petzl.com에서 확인 가능하다.

- 고탄성 폴리에틸렌의 녹는점 (140 ° C)은 나일론 및 폴리에스터보다 낮다. 고탄성 폴리에틸렌은 마찰 계수가 낮다.
- 사용자는 장비 사용 도중에 유연히 부딪치게 될 위험에 대비하여, 반드시 신속하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.
- 시스템의 앵커 포인트는 가급적 사용자 위에 위치해야 하며, 해당 국가의 현재 요구 사항 (EN 795, 최소 강도 12 kN)을 충족해야 한다.
- 추락 제동 시스템에서, 매번 사용 전 지면에 충돌하거나 추락 시 장애물을 피하기 위해 사용자 아래에 필요한 이격 거리를 확인하는 것이 필수적이다.
- 추락의 위험과 길이를 제한하기 위해, 앵커 지점이 올바른 위치에 있는지 확인한다.
- 추락 제동 하네스는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 유일한 장비이다.
- 충격 흡수제가 없는 경우, 램프를 추락 제동 시스템의 일부로 사용해서는 절대 안된다.
- 여러 개의 장비를 사용할 때, 한 가지 장비의 안전 성능이 다른 장비의 작동과 연관되어 있다면 위험한 상황을 불러올 수 있다.
- 경고: 장비가 거친 표면 또는 날카로운 모서리에 마찰되지 않도록 주의한다.
- 램프 드글의 매듭은 강도를 저하시킨다.
- 사용자는 반드시 고소 활동에 의학적적으로 적합해야 한다.

경고: 하네스에서 자력으로 행동할 수 없는 상태로 매달리는 것은 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있다.

- 본 제품과 함께 사용하는 장비는 각 품목별 사용 설명서를 반드시 따라야 한다.
- 본 제품의 사용 설명서는 반드시 장비가 사용되는 국가의 언어로 제공되어야 한다.
- 장비에서 사용 설명서를 떼어낸 후 언제든지 참조할 수 있도록 파일에 영구적으로 보관한다.
- 제품의 마킹이 식별 가능한지 확인한다.
- 본 사용 설명서는 추락-제동 시스템 설계에 필요한 정보를 제공한다.

가장자리에 추락:

램프가 통합된 충격 흡수제는 반경이 0.5 mm이고 꺼끌림이 없는 스틸 가장자리 (PPE-R/11.074.V3에 따라)에 대한 추락 테스트에서 수평으로 사용되도록 테스트되었다. 유사한 가장자리 (예: 구조용 스틸, 목재 빔, 둥근 난간 등)에서 사용할 수 있다. 날카로운 부분 (반경 0.5 mm 미만) 및/또는 거친 가장자리에 추락할 위험이 있는 경우:

- 가장자리에 추락할 위험을 제거하는 예방 조치를 취한다.
- 가장자리 보호대 설치하기.

경고: 추락하는 경우, 작업 영역 아래에 있는 장애물에 부딪히거나, 펜들럼의 경우 측면으로 부상을 입을 위험이 있다. 가장자리에 추락할 위험이 있는 경우, 반드시 특별한 구조 조치를 취해야 한다.

플랫폼에서 작업:

- 가장자리에 추락할 위험이 있는 플랫폼에서 작업하는 경우, 앵커와 지면 사이의 거리는 반드시 최소 6.1 m/20 ft 이어야 한다 (PPE-R/11.074.V3 요구 사항에 대한 테스트 결과).

- 펜들럼 추락의 위험을 줄이려면, 수평 이동을 앵커로부터 1.5 m/4.9 ft로 제한한다. 사용자가 이 제한을 초과해야 하는 특수한 경우, 실금 앵커 포인트를 사용하지 말고 대신 유형 C (로프) 또는 D (레일)에 대해 EN 795 표준을 충족하는 라이프라인을 사용한다. 만약 램프가 유연한 수평 앵커 라인에 있는 EN 795 유형 C 앵커 장치와 함께 사용되는 경우, 앵커 장치에 의해 생성된 저점은 이격 거리 계산에 반드시 고려되어야 한다. 앵커 장치 사용 지침을 참조한다.
- 가장자리에 추락 시, 90 ° 미만의 램프에서 리디렉션 각도를 피하기 위해서는 가장자리 위에 있는 앵커 지점을 선택한다.

장비 폐기 시점:

- 경고: 사용 유형, 사용 강도 및 사용 환경 (거친 환경, 해양 환경, 날카로운 모서리, 극한의 온도, 화학 제품 등)에 따라 단 한 번의 사용으로도 제품을 폐기해야 할 수 있다. 다음과 같은 경우 제품을 반드시 폐기해야 한다:
- 제품 수명을 초과한 경우.
 - 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우.
 - 검사에 통과하지 못한 경우. 장비의 신뢰성이 의심되는 경우.
 - 장비의 전체적인 사용 내역을 모를 경우 (예: 판독이 불가능한 제품 마킹).
 - 적용 규정, 기준, 기술의 변경 또는 다른 장비와 호환되지 않는 경우 등.
- 이러한 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기한다.

제품 참조:

A. 제품 수명: 10년 - B. 마킹 - C. 허용 온도 - D. 사용 중의 사항 - E. 세척/살균 - F. 건조 - G. 보관/유지 - H. 제품 관리 - I. 수리/수선 (Petzl 시설 외부에서는 부품 교체를 제외한 수리 금지) - J. 문의 사항/연락

3년 간 보증

원자재 또는 제조상의 결함에 대해 보증을 제공한다. 제외: 일반적인 마모 및 찢김, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 않은 유지 관리, 사용 상 부주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

경고 기호

1. 심각한 부상 또는 사망의 갑작스런 위험이 존재하는 상황.
2. 사고 또는 부상의 잠재적인 위험에 노출.
3. 제품의 기능 또는 성능에 대한 중요 정보.
4. 장비 비호환성.

수직 및 마킹

- a. PPE 규정의 요구 사항을 충족한다. EU 유형 시험 수행 기관 - b. 본 PPE의 생산 관리를 수행하는 인증 기관의 번호 - c. 추적: 데이터 매트릭스 - d. 최대 길이 (램프/충격 흡수제/커넥터 조합) - e. 일련 번호 - f. 제조년도 - g. 제조일 - h. 배치 번호 - i. 개별 식별번호 - j. 표준 - k. 사용 설명서를 주의 깊게 읽는다 - l. 모델 식별 - m. 사전 주의사항 - n. 추락 표시기 - o. ANSI/CSA 인증 기관 - p. 제조일 (월/년) - q. 제조업체 주소 - r. 램프 유형 - s. 수평 사용

คู่มือการใช้งานนี้ อธิบายให้ทราบถึงวิธีการใช้งานอุปกรณ์ของคุณอย่างถูกต้อง เฉพาะข้อมูลทางเทคนิคและการใช้งานบางอย่างเท่านั้นที่ได้อธิบายไว้ เครื่องหมายคำเตือนในบอกให้คุณทราบถึงอันตรายบางส่วนที่อาจเกิดขึ้นจากการใช้งานของอุปกรณ์ แต่ในเอาธิบายได้ทั้งหมด ตรวจสอบที่ Petz.com เพื่อหาข้อมูลเพิ่มเติมล่าสุด

เป็นควรมีระดับขอบของลูก ในกระมระวังค้อเค้อและการใ้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง ข้อผิดพลาดในการใ้อุปกรณ์จะทำให้เกิดอันตราย ดัดคือ Petz หรือตัวแทนจำหน่ายอาจมีข้อสงสัย หรือ ไม่เข้าใจข้อความในคู่มือนี้

1. ส่วนที่เกี่ยวข้องกัน

อุปกรณ์ป้องกันกันส่วนบุคคล (PPE) ใช้สำหรับป้องกันการตกจากที่สูง อุปกรณ์คุ้มครองร่างกายประกอบด้วยเชือกขึ้นนิริยซ์แบบดู, ห่วงกลมผูกมัดระหว่างคน และ MGO ตัวล็อกเชื่อมต่อ ขอบขนานหนักของผู้ใช้งานนั้นรวมถึงเครื่องมือและเสื่อผ้อของผู้ใช้งานด้วย : ดูแผนภาพประกอบ อุปกรณ์นี้จะต้องมีใ้รั้งน้ำหนักเกินกว่าที่ระบุไว้หรือไม่ใ้ใ้ขันวัสดุประสงค์อย่างอื่นนอกเหนือจากที่ได้ถูกออกแบบมา

ควมวรับผิดชอบ

กิจการที่เกี่ยวข้องกับการใ้อุปกรณ์นี้ เป็นสิ่งที่เป็นอันตราย เป็นควมวรับผิดชอบของผู้ใ้งานต่อกรร การทำ การตัดสินใจและความปลอดภัยของคุณเอง

- ก่อนการใ้อุปกรณ์นี้ จะต้อง:
 - อ่านและทำความเข้าใจรายละเอียดในคู่มือการใช้งาน
 - ทำการศึกษาโดยละเอียดเพื่อการใ้งานที่ถูกต้อง
 - ทำความคุ้นเคยกับความสามารถและข้อจำกัดในการใ้งานของมัน
 - เข้าใจและยอมรับควมเสี่ยงที่เกี่ยวข้อง

การขาดควมวรับผิดขวังและเสลดข้อข้อมูลนี้อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัสหรืออาจถึงแก่ชีวิต

อุปกรณ์นี้จะต้องถูกใ้งานโดยผู้ที่มีความเชี่ยวชาญและมีควมวรับผิดชอบหรือใ้งานสถานที่ที่อยู่ในควมวรับผิดชอบโดยตรงหรือควบคุมได้โดยผู้เชี่ยวชาญ เป็นควมวรับผิดชอบของผู้ใ้งานต่อวิธีการใ้ การตัดสินใจความปลอดภัย และยอมรับในสิ่งที่เกิดขึ้นจากริการนั้น ไม่ควรใ้อุปกรณ์นี้ใ้ถูกใ้ในสามารถ หรือไม่อยู่ในสภาวะที่จะรับผิดชอบต่อควมเสี่ยงที่จะเกิดขึ้นหรือ ไม่เข้าใจข้อความในคู่มือการใช้งาน

2. ความยาว

L = ความยาวของอุปกรณ์ (เชือกขึ้นนิริยซ์ + อุปกรณ์คุ้มครอง + ตัวล็อกเชื่อมต่อ) = ความยาวสูงสุดที่ห้ามมาตรฐาน

ความยาวของเชือกขึ้นนิริยซ์แบบยึดหยุ่นจะถูกนำมาคำนวณถึงขนาดยึดหยุ่นของแขนค้ำที่ยึดหลักได้

3. ชื่อของส่วนประกอบ

- (1) อุปกรณ์คุ้มครอง, (2) ตัวบ่งชี้การตก, (3) ลูง, (4) เชือกขึ้นนิริยซ์แบบยึดหยุ่น, (5) ห่วงกลมสำหรับยึดระยะห่างกลาง, (6) แขนหุ้มป้องกัน, (7) ตัวล็อกเชื่อมต่อเพื่อติดยึดกับสายรัดนิริยซ์, (8) CAPTIV, (9) ตัวล็อกเชื่อมต่อปลายเชือกขึ้นวัสดุประเภทหลัก: โพลีเอสเตอร์, ไนลอน, โพลีเอทาลีนชนิดเหนียวแน่นสูง (HMPE)

4. การตรวจสอบ จุดที่ต้องตรวจสอบ

ความปลอดภัยของคุณขึ้นอยู่กับควมสมบูรณ์ของอุปกรณ์ของคุณ Petz แนะนำให้ตรวจเช็ครายละเอียดของอุปกรณ์โดยผู้เชี่ยวชาญ อย่างน้อยหนึ่งครั้งทุก 12 เดือน (ขึ้นอยู่กับข้อกำหนดกฎหมายของประเทศและสภาพการใ้งาน) คำเตือน: การใ้งานหนักอาจเป็นสาเหตุทำให้คุณต้องทำการตรวจเช็คอุปกรณ์ PPE ด้วยความถี่มากขึ้น ทำตามขั้นตอนที่แสดงไว้ที่ Petz.com บันทึกผลการตรวจเช็ค PPE ลงในแบบฟอร์มการตรวจเช็ค: ชนิด, รุ่น, ข้อมูลของโรงงานผู้ผลิต, หมายเลขลำดับการผลิต, หรือหมายเลขกำกับอุปกรณ์, วันที่: วันที่ของการผลิต, วันที่สั่งซื้อ, วันที่ใ้งานครั้งแรก, กำหนดการตรวจเช็คครั้งต่อไป; ปัญหาที่พบ, ความคิดเห็น, ชื่อของผู้ตรวจเช็คพร้อมลายเซ็นค้ก่อนการใ้งานแต่ละครั้ง

ตรวจเช็คสภาพของเชือกขึ้นนิริยซ์, ลูง, ห่วงผูกมัด, ห่วงวงกลมสำหรับยึดระยะห่างกลาง, แขนหุ้มป้องกัน และ ส่วนยึดปลายเชือกขึ้น ตรวจดูรอยสึกกร่อนและเสียหายจากการใ้งาน (รอยขาด, เป็นขุย, ร่องรอยความเสียหายจากสารเคมี, รอยไหม, การเสียดสี...) ตรวจเช็คสภาพของรอยเย็บ ตรวจดูรอยหลุ่ขุ่ย สีกกร่อนหรือเส้นลวดถูกตัดขาด ตรวจเช็กร่องรอยและสภาพของ CAPTIV และเช็คว่าตัวล็อกเชื่อมต่อติดยึดถูกต้องแล้ว ตรวจเช็คว่าเชือกขึ้นนิริยซ์อยู่ในสภาพสมบูรณ์ (ตัวบ่งชี้การคลาไม่แตกออก)

ระหว่างการใช้งาน

เป็นเรื่องสำคัญอย่างยิ่งที่ต้องตรวจสอบสภาพของอุปกรณ์อยู่เป็นประจำ และการก่อสร้างเชื่อมอุปกรณ์เข้ากับอุปกรณ์ตัวอื่นในระบบ แนะนำว่าทุกชิ้นส่วนของอุปกรณ์อยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้องกับชิ้นส่วนอื่น

5. ความเข้กัน ได้

ตรวจเช็คว่าอุปกรณ์นี้ สามารถใ้งานเข้กันได้กับอุปกรณ์อื่นในระบบที่เกี่ยวข้องกัน (เข้กันได้คือ ใ้งานด้วยกันได้โดยปลอดภัย)

อุปกรณ์ที่นำมาใ้งานร่วมกับ ABSORBICA จะต้องสอดคล้องกับข้อกำหนดมาตรฐานที่ใ้ใช้บังคับในแต่ละประเทศ (เช่น EN 361 เป็นมาตรฐานการใ้งานสำหรับสายรัดนิริยซ์ในยุโรป)

6. การเตรียมการ

การติดตั้งกับสายรัดสะ โทก ดัดคือ ABSORBICA เข้กับจุดผูกยึดสำหรับระบบขึ้นขังการคบนสายรัดนิริยซ์

7. หลักการปฏิบัติงาน

ในขณะที่มีการล เชือกคู่ลูมรับแรงกระจ่ายออกเพื่อลดแรงกดกระชากใ้น้อยลง ค่าเฉลี่ยแรงกดกระชาก : ทดสอบตามมาตรฐาน CSA Z259.11

8. ประสิทธิภาพการใ้งาน

- ระยะของพื้นที่ปฏิบัติงาน คือจำนวนนอที่สูงสุดของระยะห่างจากด้านใดของผู้ใ้งานที่ถูกกำหนด เพื่อป้องกันผู้ใ้งานจากการถูกกระแทกกับวัตถุอันตรายในกรณีที่มีการตกลงน้ำหนักน้หนักของผู้ใ้งานอยู่ระหว่างค่าที่กำหนด ไ้ห้อยอิงค่าที่สูงกว่าเพื่อระบุประสิทธิภาพของ ABSORBICA
- A = ระยะของพื้นที่ปฏิบัติงาน
- B = ความสูงนอที่สูงสุดของผู้ผูกยึด
- C = ระยะทางสูงสุดของการตกแบบอิสระ (free-fall)
- D = การฉีกออกของอุปกรณ์คุ้มครอง
- E = ความสูงผู้ใ้งานโดยเฉลี่ย (1.5 ม/4.9 ฟ)
- F = ขอบเขตความปลอดภัย (1 ม/3.28 ฟ)

9. ขอควระวังจากการใ้

คำเตือน: การดัดยึดปลายเชือกขึ้นนิริยซ์และอุปกรณ์คุ้มครองกับสายรัดนิริยซ์นั้น อาจขัดขวางการฉีกขาดของระบบดูดซับแรงเมื่อเกิดกรตก (ยกเว้นการยึดติดเชือกขึ้นที่ออกแบบมาให้มีจุดยึดพิเศษกับสายรัดนิริยซ์ในบางรุ่นเท่านั้น)

การเลือกจุดผูกยึด

ควระวังจุดผูกยึดที่อิงทำให้ควมยาวของระยะการตกเพิ่มมากขึ้น (จุดผูกยึดแนวตั้งหรือแนวเอียง ควมยึดหยุ่นของผู้ผูกยึดที่ทำงานสิ่งทอ...) หากเป็นไปได้ เลือกจุดผูกยึดที่อยู่เหนือผู้ใ้งานเพื่อช่วยลดควมร้อนของเชือกขึ้นนิริยซ์และระยะทางของการล

10. ข้อมูลเพิ่มเติม

- อุปกรณ์นี้ได้คิดตามข้อกำหนดของข้อมบังคับ (EU) 2016/425 ในเรื่อง อุปกรณ์ป้องกันกันส่วนบุคคล EU ระยะเย็บคอหรือรอมมาตรฐาน สามารถหาได้ที่ Petz.com จุดหลอมละลายของโพลีเอทาลีนชนิดเหนียวแน่นสูง (140° C) มีค่าต่ำกว่าจุดหลอมละลายของไนลอนและโพลีเอสเตอร์ โพลีเอทาลีนชนิดเหนียวแน่นสูงมีค่าแรงเสียดทานต่ำ
- คุณจะต้องมีแผนการกู้ภัยและวิธีการทำใ้ได้อย่างรวดเร็วในกรณีที่ประสบควมยุ่งยากขึ้นในขณะที่ใ้ใช้อุปกรณ์นี้
- จุดผูกยึดของระบบควรอยู่เหนือตำแหน่งของผู้ใ้งานและห่างการรับรอมในมาตรฐานที่ใ้ใช้ในประเทของคุณ (เช่น EN 795, ความแข็งแรงงไม่น้อยกว่า 12 kN)
- ในระบบขึ้นขังการตกเป็นสิ่งสำคัญที่สุดที่จะต้องตรวจเช็คพื้นที่ว่างด้านใดของผู้ใ้งานก่อนการใ้งานทุกครั้ง เพื่อหลีกเลี่ยงการหล่นไปกระแทกกับพื้นหรือสิ่งกีดขวางในกรณีที่มีการตกเกิดขึ้น
- ต้องแน่ใจว่า จุดผูกยึดอยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้อง เพื่อจำกัดควมเสี่ยง และระยะทางของการล
- สายรัดนิริยซ์เป็นเพียงอุปกรณ์ชนิดเดียวที่ช่วยฟูงร่างกาย ในระบบขึ้นขังการตกเท่านั้น
- เชือกขึ้น จะต้องไม่นำไปใช้เป็นส่วนหนึ่งของระบบขึ้นขังการล ถ้าไม่มีตัวคุ้มครอง
- เมื่อใ้ใช้อุปกรณ์หลายชนิดร่วมกันอาจเกิดผลร้ต่อความปลอดภัยในกรณีใ้อุปกรณ์ชนิดหนึ่งถูกปลดประสิทธิภาพลงด้วยส่วนประกอบเพื่อความปลอดภัยของอุปกรณ์ชนิดอื่น
- คำเตือน แนะนำว่าอุปกรณ์ไม่ได้ถูกสัมผัสกับวัตถุที่สามารถก่อกร่อนหรือขอมุมที่มีคม หรือใ้เตรียมการระมระวังใ้ว้อย่างเหมาะสมแล้ว
- การผูกกับพื้นค้ำหนึ่งงานโดยเชือกขึ้นจะทำให้ควมแข็งแรงงของมันลดลง
- ผู้ใ้งานต้องมิสการเร่งควมแข็งแรง เหมาะกับกิจกรรมในที่สูง คำเตือน: การห้อยตัวอยู่ในสายรัดสะ โทกเป็นเวลานานอาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต
- คู่มือการใช้งานของอุปกรณ์แต่ละชนิดทำให้เชื่อมต่อกับอุปกรณ์นี้ต้องปฏิบัติตามอย่างเคร่งครัด
- คู่มือการใช้งานต้องจัดหาใ้กับผู้ใ้งานอุปกรณ์นี้ ในภาษาท้องถิ่นของประเทศใ้ใช้อุปกรณ์นี้ถูกนำไปใ้งาน
- เก็บข้อมแนะนำการใ้งานใ้ว้อย่างถาวรเพื่อใ้อ้างอิงหลังจากแกะออกจากตัวอุปกรณ์แล้ว
- แนะนำใ้ข้ย้เครื่องมือห้ยที่คดบนอุปกรณ์สามารถอ่าน ได้ชัดเจน
- คู่มือการใช้งานใ้ให้ข้อมูลที่จำเป็นต่อกรออกแบบระบบป้องกันกรล

การตกกระชากบริเวณขอมุม

อุปกรณ์คุ้มครองพร้อมเชือกขึ้นนิริยซ์ได้ถูกทดสอบสำหรับกรใ้งานแนวระนาบในการทดสอบการลที่รัสมิ 0.5 มม ขอบโลหะที่ไม่มีควมคม (ตาม PPE-R/11.074_V3) สามารถใ้งานบนขอมุมที่มีควมคล้ายคลึงกัน (เช่น โครงสร้างเหล็ก คาน ไม้ราวถูกรง...)

- ถ้ามีควมเสี่ยงของการคบนพื้นที่มีควมคม (รัสมิน้อยกว่า 0.5 มม) และ/หรือ ขอบที่แหลมคม
- ทำการป้องกันที่จะไม่ให้เกิดควมเสี่ยงต่อการผลิตคบนขอมุม หรือ
- ดัดคือระบบการป้องกันบนขอมุม
- คำเตือน ในกรณีเกิดการล จะมีควมเสี่ยงต่อการบาดเจ็บจากการไปกระแทกกับสิ่ง

กีดขวางที่ตั้งอยู่ด้านใดบริเวณพื้นที่ทำงาน ซึ่งก้านั้น กับสิ่งที่อยู่ข้างด้วยในกรณีที่มีการเหวี่ยงไปมา มาตรการการกู้ภัยแบบเบส จะต้องทำใ้ในพื้นที่หากมีความเสี่ยงต่อการจะเกิดผลัดคบนขอมุม

การทำงานบนเพน

- ถ้าการทำงานบนเพนที่น่าจะเกิดควมเสี่ยงต่อการผลิตคบนขอมุม ระยะห่างระหว่างจุดยึดและพื้นล่างต้องมีระยะข้อยกที่สุดที่ 6.1 ม/20 ฟ (จากผลการทดสอบตามข้อกำหนด PPE-R/11.074_V3)
- กำหนดการเคลื่อนที่ในแนวนอนไว้ที่ 1.5 ม/4.9 ฟ จากจุดผูกยึด เพื่อการลดควมเสี่ยงจากการถูกเหวี่ยงไปมาเมื่อเกิดกรล ในสถานการณ์พิเศษ ที่ผู้ใ้งานต้องทำการเคลื่อนที่ไปมากเกินกว่าที่กำหนด ไม่ใ้ใช้เพียงจุดผูกยึดเดี่ยว แต่คงคงทดแทนด้วยการใ้สาย lifeline ที่ทำขึ้นตามข้อกำหนดของมาตรฐาน EN 795 type C (เชือก) หรือ D (ราว) ถ้าเชือกขึ้นนิริยซ์ได้ถูกใ้งานด้วยจุดผูกยึดตาม EN 795 type C อุปกรณ์ผูกยึดที่ทำงานบนเพนแนวนอนที่มีความยืดหยุ่น การห้อยตัวโดยอุปกรณ์ผูกยึด ดองยึดถือตามการคำนวณค่าของระยะทางของการล ตรวจสอบควมคู่มือการใช้งานของอุปกรณ์ผูกยึดของคุณ
- ในการผลิตคบนขอมุม เพื่อหลีกเลี่ยงการเปลี่ยนทิศทางการหักมุมในเชือกขึ้นนิริยซ์ที่น้อยกว่า 90° เลือกจุดผูกยึดที่อยู่เหนือขอมุม
- ควรรยกเลิกการใ้ใช้อุปกรณ์เมื่อใ้:

- ข้อควระวัง: ในกิจกรรมใ้งานเฉพาะจะจงเป็นที่สงอาจทำให้อุปกรณ์ต้องถูกฉีกไห้หนึ่งหลังจากการใ้งานเพียงครั้งเดียวนี้ ขึ้นอยู่กับชนิดของการใ้งานและควมรุนแรงของสภาพแวดล้อมของการใ้ (สภาพที่แข็งหนาม, สถานที่ใกล้ทะเล, ขอมุมที่มีแหลมคม, สภาพอากาศที่รุนแรง, สารเคมี...)
- อุปกรณ์จะต้องเลิกใ้เมื่อ:
 - เมื่ออุปกรณ์สันอถูกรใ้งาน
 - ได้เคยมีการกดกระชากอย่างรุนแรง หรือ เกินขีดจำกัด
 - เมื่อไม่นานการตรวจเช็คสภาพ เมื่อมีข้อสงสัยหรือไม่ใ้ใจ
 - เมื่อไม่ทราบถึงประวัติการใ้งานทั้งหมด (เช่น มีการทำเครื่องมือห้ยที่ไม่สามารถอ่านได้)
 - เมื่อคกรง ถ้าสมัจากการเปลี่ยนกฎเกณฑ์มาตรฐานเทคนิค หรือ ควมเข้กันไม่ได้กับอุปกรณ์อื่น
- ทำลายอุปกรณ์เพื่อป้องกันกรนำกลับมาใ้ใช้

สัญลักษณ์:

- A. อุปกรณ์ใ้งาน: 10 ปี - B. เครื่องหมาย - C. สภาพภูมิอากาศที่สามารถใ้งานได้ - D. ขอควระวังการใ้งาน - E. การทำควมสะอาด/มาชื่อโรค - F. ทำใ้แห้ง - G. การเก็บรักษา/การขนง่ง - H. การบำรุงรักษา - I. การดัดแปลงเพิ่มเติม/การซ่อมแซม (ไม่อนุญาตใ้ห้ทำภายนอกโรงงานของ Petz ยกเว้นส่วนที่สามารถไร้ทดแทนได้) - J. กล้าคม/ดัดค้อ

อุปกรณ์มีการรับประกันเป็นเวลา 3 ปี

เกี่ยวกับรับผิดชอบหรือควมบกพร่องจากการผลิต ข้อยกเว้นจากการรับประกัน: การชำรุดบกพร่องจากการใ้งานควมปกติ, ปฏิกริยาจากสารเคมี, การแก้ไขดัดแปลง, การเก็บรักษาไม่ถูกวิธี, ขาดการดูแล, การนำไปใ้งานที่นอกเหนือจากที่อุปกรณ์ได้ถูกออกแบบใ้

เครื่องหมายคำเตือน

- 1. สถานการณ์เสี่ยงที่อาจเกิดขึ้นควมบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิต 2. แสดงใ้เห็นถึงควมเสี่ยงต่อการเกิดอุบัติเหตุ หรือ การบาดเจ็บ 3. ข้อมูลสำคัญที่เกี่ยวข้องกับประสิทธิภาพในการใ้งาน หรือคุณสมบัติของอุปกรณ์ 4. ความเข้กันไม่ได้ของอุปกรณ์

เครื่องหมายและข้อมูล

ล. มีคุณสมบัตินำข้อกำหนดของอุปกรณ์ PPE ผู้ตรวจสอบอิสระที่ทดสอบรับรองมาตรฐาน EU - b. หมายเลขรับรองที่ผ่านการทดสอบที่ใช้ในการควบคุมการผลิตของ PPE นี้ - c. การรับมาตรฐาน ข้อมูลแหล่งกำเนิด - d. ความยาวสูงสุด (เชือกขึ้น/ตัวคุ้มครอง/ตัวล็อกเชื่อมต่อที่ประกอบด้วยตัวอื่น - e. หมายเลขลำดับ - f. ปีที่ผลิต - g. เดือนที่ผลิต - h. หมายเลขลำดับการผลิต - i. หมายเลขกำกับตัวอุปกรณ์ - j. มาตรฐาน - k. อันคู่มือการใช้โดยละเอียด - l. ข้อมูลระบุรุ่น - m. การป้องกันใ้ก้อง - n. ตัวบ่งชี้การล - o. สารสำคัญข้อมมาตรฐาน ANSI/CSA - p. วันที่ของการผลิต (เดือน/ปี) - q. ที่อยู่ของโรงงานผู้ผลิต - r. ชนิดของเชือกขึ้นนิริยซ์ - s. การใ้งานแนวระนาบ